アンケート集計報告書

開催日：令和 8 年 10 月 20 日　アンケート回収数：76 名

1. アンケート集計結果

問 1. 職種

・ケアマネ	35 名	46%
・看護師	35 名	46%
・その他 （リハ職）	6 名	8%

設問・回答項目	人数	割合
問 2. 今回の研修はいかがでしたか		
良かった	75 名	98.7%
普通	1 名	1.3%
あまり良くなかった	0 名	0.0%
問 3. 相手の職種の視点や役割について理解が深まりましたか		
深まった	74 名	97.4%
どちらともいえない	2 名	2.6%
あまり深まらなかった	0 名	0.0%
問 4. 今後の相談・連携に役立つと思いますか		
役立つと思う	75 名	98.7%
どちらともいえない	1 名	1.3%
あまり役立たないと思う	0 名	0.0%

※各設問 76 名を母数として算出。割合は小数点第 2 位を四捨五入。

2. 自由記述の集約

・本人の思いを尊重する視点が印象的だった。
・研修に参加し情報共有と皆様と知り合えてとても有り難かった。
・NS とケアマネの視点の違いは感じましたが、目指す先は一緒であり視点が違うからこそ、利用者にとってよりよい意見方法が出てくると思いました。（同意見多数）
・素敵な企画だと思います。ありがとうございます。進行には課題もあるかと思いました。

・看護もケアマネも多少視点の違いもあるが考え方などすごく近いと実感した。
・リハ職としては身体機能面に目が向きやすいが本人の意思や希望を尊重した関わりの重要性を再確認した。
・今後継続して開催欲しい。（同意見多数）
・本音でトークが出来て良かった。話しやすい雰囲気作りがされた良い企画でした。
・顔の見える関係で話が出来て良かった。（同意見多数）
・「過去の生活史を知る」すごく印象的な言葉でした。
・視点の違いを学べた。こういう研修を増やした方が良いと思う。
・改めて専門性の振り返りになった。
・多職種の視点で事例検討が出来て勉強になった。
・改めてチームケアの大切さを実感できた。
・ざっくばらんに意見交換が出来て良かった。雰囲気の良い研修でした。
・本人の生活を支えると言う目的は一緒なのに、そのための視点がそれぞれ異なっていてとても楽しい会でした。
・視点が違うからこそ、情報共有の大切さをとても感じることが出来た。（同意見多数）
・交流の場になってとても楽しかった。
・数年前は訪問看護とは考え方が違うと感じることが多かったが、今は同じ考えになって来たと感じています。協力しながらコミュニケーションをしっかりとってより良いチームを作れたらと感じた。
・研修の構成や意図がとても明確でとても学びを深める事が出来た。
・互いの求める情報など明確になったので今後の情報共有に活かしやすくなった。

3. 集計結果のまとめ

今回の研修では、「良かった」が 75 名（98.7%）、「相手の職種への理解が深まった」が 74 名（97.4%）、「今後の相談・連携に役立つと思う」が 75 名（98.7%）と、すべての設問において高い評価が得られた。

自由記述からも、ケアマネジャーと訪問看護が互いの専門的な視点や役割について理解を深め、情報共有や相談しやすい関係づくりの重要性を再認識したことがうかがえた。

同じゴールを目指す上で視点の違いは多角的に利用者を見る事が出来、チームケアの重要性を参加者に実感してもらう事が出来たと感じる。

特に、グループワークを通じて直接意見交換できたことが評価されており、今後の多職種連携の推進につながる有意義な研修となったと考えられる。